

宮之城中学校2年生地域学習で 議場を見学

5月16日、宮之城中学校2年生の生徒123人・先生7人が地域学習の一貫として役場を訪問し、クラス毎に役場の組織、町議会のしくみ、農業・商工業・観光・福祉等の概要について学習されました。生徒からお礼文が届きましたので、議場での地域学習の様子とお礼文の一部を紹介いたします。

町 議 会

- ・ 議場に入った時「うわーすごい！」とびっくりしました。
- ・ 議長席、議員席に座らせてもらい、ここでさつま町のことが決められるのだということを知り感動しました。
- ・ 席に一つずつマイクがあったのに驚きました。
- ・ マイクを使っただけの質問が一番うれしかったです。



2年1組の皆さん

農 業

- ・ 梅の生産量が九州1位だと知りました。
- ・ 牛の価格が全国で1位だったことを知りました。
- ・ 農家の人達が減っていることや後継ぎがないということを知りました。
- ・ 農業をしている人が高齢者だということを知りました。



2年2組の皆さん

商工業・観光・福祉

- ・ 豪雨による被害額などを教えてもらいました。
- ・ 被害を受けた多くの店がシャッターをおろしていることを聞いて驚きました。
- ・ ほたる舟が一番人気だということを知りました。
- ・ 「福」「祉」の文字は、「しあわせ」「ゆたかさ」を意味していることを知りました。



2年3組の皆さん

全 体 的 に

- ・ 今回の学習によりさつま町のことがよくわかりました。修学旅行の時にさつま町のことを聞かれたら説明できると思います。
- ・ これからの進路学習に生かしていきたいです。
- ・ 高齢者が増えているので困っている人がいたら助けあげようと思いました。
- ・ お米を作って少しでも役立てたらうれしいと思いました。
- ・ 大人になったらさつま町の力になりたいと思いました。



2年4組の皆さん